

第62回北海道新体操選手権大会 (全日本ジュニア新体操選手権大会北海道予選) 開催要項

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 主 催 | 北海道体操連盟 |
| 2 | 後 援 | 北海道教育委員会・（公財）北海道スポーツ協会 |
| 3 | 協 賛 | セノー株式会社 |
| 4 | 会 場 | 道立野幌総合運動公園体育館（〒069-0832 江別市西野幌 481 TEL011-384-2166） |
| 5 | 日 程 | 2023年 9月30日（土）～ 10月 1日（日）
9月30日（土） 10月 1日（日）
9：30～ セッティング 10：30～ 全日本ジュニア個人競技決勝
10：00～ 審判会議・監督会議 13：50～ 団体競技
11：05～ 開始式 15：40～ 閉会式
12：00～ 個人競技 |

※ 参加人数等により競技日程全体に変更がありますので、申込後調整し連絡いたします。

※ 器具セッティング・カッティングは、参加選手で行いますのでご協力願います。

6 参加資格

- (1) 本年度の選手登録手続きを完了し、本大会の参加料・傷害保険料を納入した者。
- (2) 北海道新体操選手権は今年度の北海道新体操大会で個人２種目の部６位までの選手。
- (3) 高校生については今年度の全道高体連大会一部に出場した個人選手。
- (4) 今年度国体予選に出場した選手。
- (5) 北海道体操連盟より推薦された者。
- (6) 全日本ジュニア新体操選手権大会北海道予選会に参加する者。
男子は小学４年生から中学３年生までの者、女子は２０２２年１２月３１日までに１１歳～１５歳になる者。
- (7) 団体については１所属１チームとする。

7 競技方法

- (1) 北海道新体操選手権
- ① 男子の部 ア 団体選手権：ジュニアの部、高校・一般の部による自由演技の得点により順位を決定する。
 イ 個人総合選手権：ジュニアの部スティック・リング２種目の合計点により順位を決定する。
 高校・一般の部は高体連種目とする。(スティック・リング)
- ② 女子の部 ア 団体選手権：ジュニアの部（ボール５）、高校・一般の部（フープ５）による自由演技の得点により順位を決定する。
 イ 個人総合選手権：ジュニアの部フープ・リボン２種目の合計点より順位を決定する。
 高校・一般の部は高体連の種目とする。(ボール・クラブ)

(2) 全日本ジュニア新体操大会予選

男子	団 体	ジュニアの部	徒手による自由演技
	個 人	ジュニアの部	スティック・リングで予選、ロープ・クラブで決勝 予選通過 10 名
女子	団 体	ジュニアの部	ボール 5
	個 人	ジュニアの部	フープ・リボンで予選、ボール・クラブで決勝 予選通過 10 名

* 全日本ジュニアの団体競技は、選手権大会の団体競技と重複する。

*全日本ジュニアの個人予選は、選手権大会の個人競技と重複する。

(3) 手具点検については、必要に応じて行う。

8 競技規則

- (1) 男子：日本体操協会競技規則・採点規則一般ルールを適用する。
日本体操協会競技規則・ジュニア採点規則・一部改訂を適用する。
- (2) 女子：2022～2024 年版(公財)日本体操協会競技規則・採点規則シニアルール及び高校適用規則を適用する。
2022～2024 年版(公財)日本体操協会競技規則・採点規則ジュニアルールを適用する。
又、2023 年度道内大会適用規則を適用する。
- (3) 全日本ジュニア北海道予選に参加する選手は、選手権大会の個人競技を全日本ジュニア個人競技の予選とし、男女ともに上位 10 名が決勝に進む。

9 表彰

(1) 北海道新体操選手権大会

団体選手権：男子はジュニアの部の優勝チームに優勝杯、高校・一般の部の優勝チームに遠藤杯
女子はそれぞれの部の優勝チームに優勝杯、1～6位に賞状を授与する。

1位～3位についてはエントリーメンバー全員に賞状を与える。

個人総合選手権：それぞれの部の優勝者に優勝杯、1～6位に賞状を授与する。

種目別選手権：種目別1～3位に賞状を授与する。

10 参加申込方法

(1) 提出物等

No.	項目	方法	備考
1	申込書データ	メール	
2	参加料 5,300 円	振込	・ 傷害保険料を含む ・ 団体の予備登録選手かつ個人競技へのエントリーのない者は傷害保険料 300 円のみ支払いとする。
3	振込明細書	メール	・ 参加申込メールに PDF または写真 (1MB 以下) を添付して提出。
4	参加承諾書	所属保管	・ 参加申込書の参加承諾書項目にチェックを入れること。 ・ 大会終了後まで所属で必ず保管すること。

(2) 申込締切期日 2023 年 8 月 15 日 (火) 必着

(3) 申込先 男子：e-mail 748285@hokkaido-c.ed.jp 山本 海智 宛
女子：e-mail may@topaz.plala.or.jp 中野芽衣子 宛

(4) 振込方法

大会参加料は申込締切期日までに、下記の銀行口座に振り込むこと。

- ・ 必ず大会番号【12】と所属団体名で振り込んで下さい。
- ・ 代表者名や個人名での振込はできません。

振込先	北海道銀行 花川支店 (店番173) 普通 0097915
名義	北海道体操連盟 代表 志賀 光津博

(5) 留意点

ア 申込書等の必要書類は北海道体操連盟のホームページにありますのでダウンロードして使用してください。

イ 2023 年度よりペーパーレスによる環境配慮を目指すため、この大会では紙媒体での申し込みをやめました。
これまでの所属長印を押印した申込書の提出は不要となりますが、各所属団体の責任において、必ず所属長の承認を得てお申し込みください。

ウ 申込者は、棄権・不参加に関わらず参加料を納入すること。

エ 参加申込においては、所属名および氏名は日本体操協会に登録したものを使用すること。

- ・ 所属団体名は正式名称 (アルファベットの太文字・小文字の区別も明確に) を記載すること。
- ・ 氏名の漢字についても登録したものを確認のうえ記入すること。

11 審判

(1) 男女ともに帯同審判制とし、大会参加人数で配分する。ただし、1 団体 3 名以内とする。

(2) 申込み後、各所属に派遣人数を連絡します。その後、期日までにメールで報告すること。

(3) 審判を派遣できない場合は、負担金 50,000 円を大会会場で受付時に納入すること。

男子：関 宛 e-mail seki_masashi_0528@yahoo.co.jp

女子：中野 宛 e-mail may@topaz.plala.or.jp

12 全日本ジュニア新体操大会出場について (2022 年度全日本ジュニアの成績による)

(1) 男子団体は上位 1 チームの出場を認める。(2) 男子個人は 4 種目の合計得点により上位 7 名の出場を認める。

(3) 女子団体は上位 1 チームの出場を認める。(4) 女子個人は 4 種目の合計得点により上位 3 名の出場を認める。

13 全道ジュニア大会出場枠について

(1) 男子は制限なし。

(2) 女子は全日本ジュニア新体操選手権大会北海道予選会の個人 20 名に全道ジュニア大会の出場権を与える。

14 その他

(1) 感染拡大の防止へのご協力をお願いいたします。

- (2) 宿泊は各自で手配してください。
- (3) 大会期間中に発生した傷害については、その責任をスポーツ傷害保険の範囲とします。尚、大会参加に際して万一の事故の発生に備えて傷害保険や賠償保険に加入しておくなど万全の事故対策を講じておくこと。
大会に参加する選手の指導者・コーチは必ず責任賠償保険に入っていること。
- (4) 女子予備手具は 2023 年度道内大会適用規則に記載通り配置しますのでご確認ください。
- (5) 選考会が中止になった場合は、選考会の前の大会成績を判断基準とし、代表選考を決定する。
- (6) 音響設備・アイロンは本部で準備します。
- (7) 監督は役員をお願いすることがありますので、ご協力ください。
- (8) 大会期間中の肖像権について、大会期間中に撮影された写真動画は北海道体操連盟が作成する報告書広報誌ホームページなどに記載されることがあります。